

令和3年度

第1回松江キャンパス環境マネジメントシステム改善委員会議事要旨

日時：令和3年6月22日(火) 10:30～11:30

場所：本部棟5階 大会議室

出席者：委員 山下 祐貴子(法文/代理出席), 塚田 真也(教育), 高見 友里(人間)
田中 秀和(総理), 足立 文彦(生資), 瀬戸 浩二(本部)
福間 栄子(企画部長), 吉木 茂(教育・学生支援部長)
中島 修(総務部長), 吉松 純昭(財務部長)
周藤 義男(エネルギー管理員)
佐々本 峻(学生EMS委員), 篠原 歩睦(学生EMS委員/代理出席)
吉岡 英志(松江市), 田中 秀典(環境保健公社)
巢山 弘介(生資)

欠席者：委員 松尾 和巳(島根県)

陪席者：堀川施設企画課長, 小山施設企画課長補佐, 施設企画課 上野, 半田, 木村

確認事項：

1. 令和3年度松江キャンパスEMS改善委員会委員について **【確認資料1】**
委員長より、今年度の松江キャンパスEMS改善委員会委員について、資料のとおり報告があった。
また、委員長代理は昨年度に引き続き、生物資源科学部の巢山先生に依頼すると報告があった。

議 題：

1. 「環境報告書2021」の作成について **【資料1-1～1-3】**
施設企画課より、「環境報告書2021」の作成について資料のとおり説明があった。
委員長より、2020年度のトピックスについて、現在、事務案として教育学部の環境寺子屋プログラムを挙げているが、資料1-3を参照していただいた上で、その他の提案も含め、トピックスについて審議していただきたい旨、説明があった。
巢山委員より、2020年度のトピックスとして、新型コロナウイルスが環境に与えた影響について取り上げるべきである、授業をオンデマンド又はオンラインにしたことによる、エネルギーの使用量、廃棄物等の排出量、コピー用紙の使用量など、例年、集計しているデータから、環境に与えた影響を分析し、トピックスにしてはどうかと提案があった。
委員長より、その他に意見があった場合は、6月末までに施設企画課まで提案していただきたいと依頼があった。
2020年度のトピックスは、本委員会内での意見及び6月末までの各委員からの意見を踏まえ決定することとし、本件は審議の結果、承認された。
2. 島根大学における節電の取組実行計画(夏季)の策定について **【資料2-1～2-2】**
周藤委員より、島根大学における節電の取組実行計画(夏季)の策定について資料のとおり説明があった。
田中委員(総理)より、節電の目標設定について十分理解したが、節電の取組は教育研究に支障のない範囲でお願いしたいと意見があった。
また、同委員より、46%削減を達成するには資料以外の抜本的な対策が必要だと考えるが具体的な対策はあるのか、また、今年度の目標である3.5%削減に対しても、具体的な対策を

明確にして欲しいと意見があった。

周藤委員より、46%削減するための具体的な対策については、現在、検討中であり、今後、本委員会においても検討していくと回答があった。

瀬戸委員より、46%削減が達成できなかった場合はどうなるのかと質問があり、周藤委員より、文科省の依頼文には達成できなかった場合は記載されていないが、目標の数値は示されているので、目標達成にご協力いただきたいと回答があった。

田中委員（環境保健公社）より、2020年から3.5%の削減は厳しいと考える、研究費の増額などインセンティブを与えると効果があるのではと意見があった。

巢山委員より、ポスターにもあるように無駄をなくすることが重要である、また、単に使用量を減らすという事だけではなく、CO₂を相殺するカーボンニュートラルについて、大学独自の取組を検討してみてもどうかと意見があった。

中島委員より、政府の方針というのは日本だけではなく、国際的な枠組みの中で決定しているという事を本学構成員が認識する必要がある、各々が他人事ではなく対策を検討しなければならない、また、本委員会は正にそのような対策を検討する場であるためご協力いただきたいと意見があった。

委員長より、目標値の設定は政府の方針に沿って対応するのであればこのような数値であるという暫定的な努力目標と考えていただきたい、ただし、そのような方向性で本学構成員が積極的に節電に取り組まないといけないという認識は共有しなければならない、当然、教育研究に支障のない範囲で節電対策を行うという前提でこの資料ができていますことをご理解いただき、今後、具体的に新しい節電対策のアイデアがあれば、積極的に提案していただきたいと説明があった。

本件について審議の結果、承認された。

報告事項：

1. 令和2年度における各部局等実施内容等報告書に基づく評価結果について 【資料3】
施設企画課より、令和2年度における各部局等実施内容等報告書に基づく評価結果について、資料のとおり報告があった。
委員からの意見等は無かった。
2. 令和2年度冬季の使用電力量の実績について 【資料4】
周藤委員より、令和2年度冬季の使用電力量の実績について、資料のとおり報告があった。
委員からの意見等は無かった。
3. 学生EMS委員会の活動報告及び活動計画について 【資料5-1～5-2】
施設企画課より、学生EMS委員会の活動報告及び活動計画について、資料のとおり報告があった。
巢山委員より、学生EMS委員会の委員は全学部の学生が揃っている、各学部の専門性、特色を活かした活動をしてはどうか、また、活動に伴う費用については、施設企画課に相談してみてもどうかと提案があった。
佐々本学生委員より、学生EMS委員会の活動は、例年通りの活動を引続き行ってしまう傾向があるため、今後は、年度毎に新しい案を委員で出し合って活動していきたいと回答があった。
4. 学生EMS委員会委員の委嘱について 【資料6】
施設企画課より、学生EMS委員会委員の委嘱について、報告があった。
委員からの意見等は無かった。